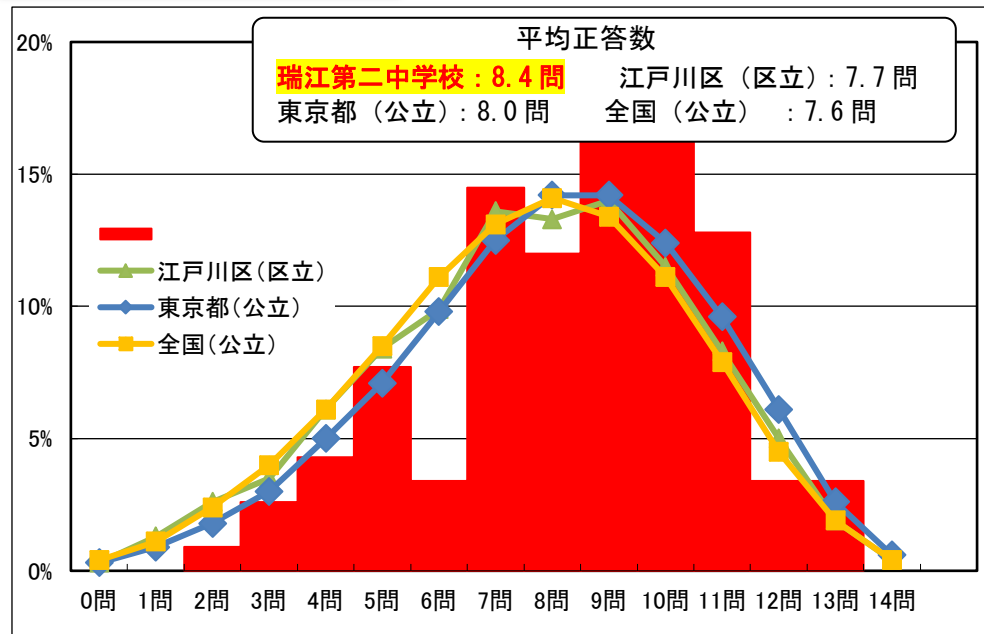


令和7年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 瑞江第二中学校

正 答 数 分 布



<四分位における割合(都全体の四分位による)>

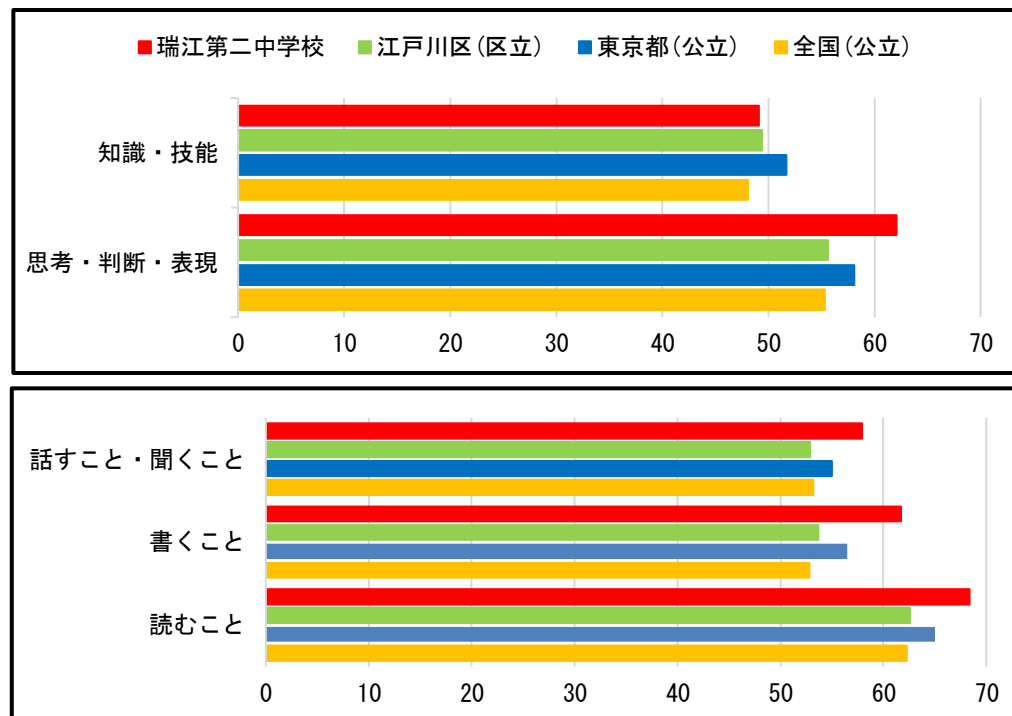
国 語	← 上位 → 下位			
	A層 10～14 問	B層 8～9 問	C層 6～7 問	D層 0～5 問
瑞江第二中学校	38.4	28.2	17.9	15.5
江戸川区（区立）	27.1	27.2	23.5	22.2
東京都（公立）	31.2	28.4	22.3	18.1
全国（公立）	25.8	27.5	24.2	22.5

【平均正答率の差】

瑞江第二中学校	60.0%
江戸川区（区立）	55.0%
東京都（公立）	57.0%
全国（公立）	54.3%
都との差	3ポイント

%

「領域別」の結果



【分析結果と授業改善に向けて】

・都の平均と比べて、「知識・技能」は2.6ポイント下回っているが、「思考・判断・表現」は4.0ポイント上回っている。

<授業改善>

文章の読解を通して、筆者の意図を正確に読み取ることや、生徒自身の意見を書くことを重視していく。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都（公立）のデータを基に定めている。